

【確認問題⑧―2】 解答

四・五年生の漢字【書き】

五年

組

番

名前

問一

次の文の 部 のひらがなを漢字に直して書きましょう。送りがないものも書きましょう。

① 氷に触るとつめたい。

「好評」とは、「高い評価」ではなく、「好ましい評価」のことだよ。



冷たい

② 私が作る料理は、家族にこうひょうだ。

好評

③ 家では、そっせんしてお手伝いをしている。

率先

④ 闇夜をてらす月の明かりは、美しい。

照らす

⑤ 北の大地にさんみやくが連なっている。

山脈

⑥ 球場で、はたを振って応援をした。

旗

⑦ 友達のよさに、あらためて気づいた。

改めて

⑧ 彼は今、ぜったいぜつめいのピンチだ。

絶体絶命



⑨ 風呂敷でつつむ。

絶体絶命とは、どうにも逃げられず、追いつめられている状態を表しているよ。絶対の「対」という字ではないから、まちがえないようにしようね。

包む

⑩ 自分よりも、全体のりえきを考える。

利益